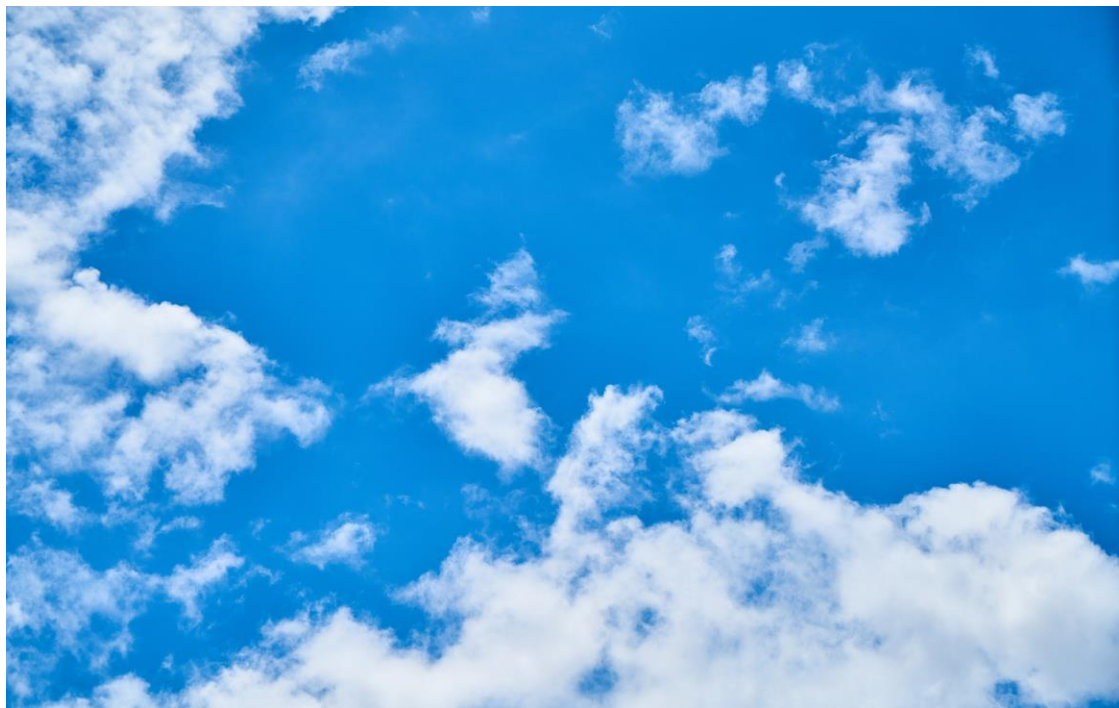


Creation and Challenge !

新・中期(3カ年) 経営計画

54期・2020年7月
～56期・2023年6月

2020年6月30日



近鉄エンジニアリング株式会社

目 次

はじめに「新・中期(3ヵ年)経営計画」の策定にあたって
(54期・2020年7月～56期・2023年6月)

スローガン

I 計画概要

II 基本方針(2030年を見据えて)

II-1 事業環境

II-2 事業戦略

III 事業方針

IV 経営目標

V 経営理念とビジョン

はじめに「新・中期(3カ年)経営計画」の策定にあたって

53期(2019年7月～2020年6月)は過去に経験のないまさしく激動の一年でした。

国内では法令化された働き方改革における労働環境と待遇改善について、様々な諸策計画を取り決め、お客様へもその説明や理解を得ることに相当の時間を要しました。

また、新型コロナウイルス「COVID-19」の感染拡大は私たちの生活や経済活動に大きく影響を与え、未だに完全終息は不透明な状況です。企業活動においては感染第2波、第3波を想定し、より慎重な運営を行う必要が有ります。いずれにせよ完全終息を願うばかりです。

そのような53期でしたが昨年11月には無事創業55年を迎えることが出来ました。

49期(2015年)に発表した「中期3カ年経営計画」は、52期に過去最高益の更新が出来た事によって、私たちの取り組みが正しかったと評価出来ました。

当社はあらたに2030年(64期)を見据えた「新・中期3ヶ年経営計画(54期～56期)」を発表し「既存技術と新しい技術を融合し、創造と挑戦による、夢あふれた魅力ある企業」を目指します。そして、お客様を大切に誠意努力し頼りになるパートナーと評価され、従業員と目標を共有し、2030年に向けて歩み続ける企業でありたいと考えています。

スローガンは「創造と挑戦! :Creation and Challenge!」

挑戦無くして成功無し! 業界のパイオニアとしてチャレンジしていく所存です。

I 計画概要

スローガンは「創造と挑戦！ : *Creation and Challenge!*」

「強い人材、新しい人材を融合させ、新しい組合せ、すなわち**ニューコンビネーション**により、**新たな価値を創造し挑戦**する」

コロナウィルス感染症の拡大前に戻って欲しいと思うのは安易な考えです。

世界情勢は目まぐるしく変化しています。今がまさしく時代の変化変革点と捉えるべきで、追従できない企業は自ずと縮小や淘汰されると覚悟せねばなりません。

私たちは昨日までの情報や対応が明日は通じない可能性さえあると認識し、これまでにないスピードを持って、これからの時代、2030年に社会がどのようなになっているのかを想像し、新しい技術、新しい分野への挑戦と投資を加速させていきます。そして未来に向けた企業の在り方、社員の幸福を追求していきます。

私たちによって創出された **新たな価値** は、必ずお客様に満足していただけるものと信じ、全社員一丸となって挑戦していく所存です。

Ⅱ 基本方針（2030年を見据えて）

Ⅱ-1 事業環境について

1) 少子高齢化による構造的人材不足

今後さらに減少していく人材に対して、働き方改革の推進、労働環境の改善、女性の活躍促進、そして人材採用と育成の強化などを継続

2) 既存分野の次世代領域への移行

3Dスキャナー、VR、AIなどの次世代ツールによる新領域への移行変化を見据え投資と教育を加速させる

3) 海外新興コンペティターの台頭

当社海外拠点の技術力アップにより競争力を高めるとともに、海外拠点を活用した輸出入品による国際貿易に取り組む

4) 新分野(道路事業)への取り組み

災害対策や将来の自動運転などを視野に道路事業は常に投資がなされている。私たちはあらたにステージを拡げ製作メーカーとしてお客様と共にクルマ社会の変化と成長に追随し、貢献していく

Ⅱ 基本方針（2030年を見据えて）

Ⅱ-2 事業戦略について

1) 人材拡充に向けた取り組みの強化

- (1) 人材採用プロセスを刷新する
- (2) 魅力ある職場環境を促進する

<目標>

+50% 改善

+50% 推進

2) 次世代ツールへの取り組み促進

- (1) 先行パートナーとの協働推進を行う
- (2) 次世代ツールへの設備投資を行う

+100 % 推進

+200 % 設備投資

3) 海外拠点強化

- (1) 技術力アップにより受注拡大させる
- (2) 人員増強と教育を計る

+50% 既比率向上

+200% 推進

4) 新分野での当社ニーズの把握と開拓

- (1) 顧客との密接な関係を強化し情報収集を強化
- (2) 当社の強みを新分野に生かして開拓する

+100 % 推進

+100 % 推進

Ⅲ 事業方針

1. ステージ1、新しい価値の創造と新分野への基盤づくり 54期～55期(2020年7月～2022年6月)

夜明け前から歩き出し、夜明けとともに走り出す

私たちはその為にお客様や取引先様へ行動を起こします

- 1) 安定受注に向けた国内外既存のお客様へ継続営業
目標:担当部門GL・部門長を中心に20%向上を目指す
- 2) 国内外パートナー企業の拡大とネットワーク構築
目標:役員・管理部を中心にASEAN諸国で、現状の倍を目指す
- 3) 収益力向上に繋がる優良なお客様との関係強化と人材投資
目標:役員・管理部が精査・分析し具体的なアクションと投資を考える
- 4) 収益力改善に繋がるお客様への「改善・改良」申し入れ
目標:担当部門・営業部が精査・分析しアクションする
- 5) マーケット拡大に向けた新分野・新規顧客、新事業へのアプローチ
目標:役員・営業部によるビジネスマッチング等を活用した市場調査

Ⅲ 事業方針

2. ステージ2、新分野での地位を確立し、さらなる成長へ 56期(2022年7月～2023年6月)

新分野における地位を確固たるものとし、さらなる高い次元へ！

私たちはその為に社内改革と改善を行います

- 1) 人材育成強化、労働環境改善、業務改善のセットでの包括的改善
目標: その対応と実績に経験豊富なビジネスパートナーと契約へ
- 2) 海外拠点との情報共有強化と業務連携の促進による高付加価値の提供
目標: ベトナムTeKs社を拠点にASEANビジネスパートナーと契約へ
- 3) お客様のニーズ視点での高付加価値提供
目標: 3Dにより干涉、動作確認を提供し製作後の費用発生を低減させる
- 4) 積極的に次世代ツールを取り入れ、お客様のニーズに即した価値の提供
目標: 現地調査なども3Dスキャナーを導入し計画段階からの協力へ
- 5) 新分野への段階的アプローチとニューコンビネーションによる価値提案
目標: 設計力を駆使し道路事業会社の新たな分野で設計製作を推進

IV 経営目標

事業分野と今後の見通し

A:大幅成長

B:成長

C:やや衰退から現状維持

D:衰退

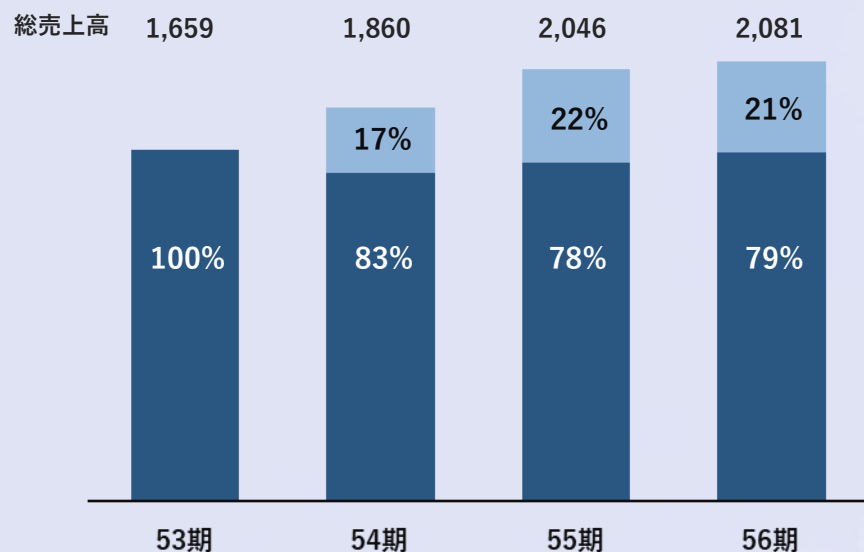
- | | |
|-----------------------------|--------|
| 1) 環境・ゴミ水等公益事業向け | D:80% |
| 2) 製鉄・セメントプラント・大型機械向け | C:90% |
| 3) 化学プラント設備向け(海外・国内) | B:110% |
| 4) 各種プラント設備向け(国内) | B:110% |
| 5) 電力設備・保守改善機械設備向け | C:100% |
| 6) 自動車生産ライン・部品物流向け | C:90% |
| 7) 家電・電池各種装置・自動化設備業界向け | C:90% |
| 8) 橋梁架設・シールド機械・港湾水門業界向け | D:80% |
| 9) 介護・病院・医療・電子機器・IT・食品業界向け | B:110% |
| 10) 商社・海外メーカとの提携による部品調達業界向け | B:110% |
| 11) 道路事業その他新分野向け | A:500% |

IV 経営目標

単位:百万円

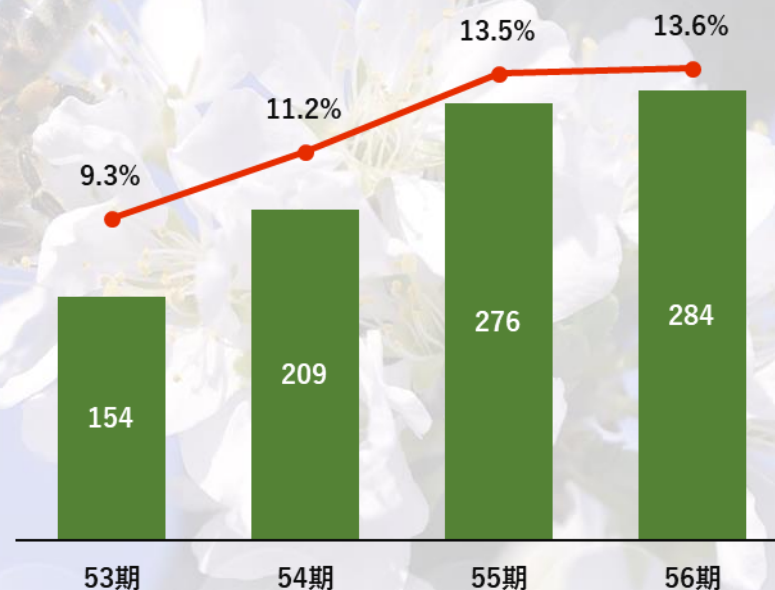
売上高

■ 設計事業 ■ 道路事業



営業利益

■ 営業利益 ● 営業利益率



V 経営理念とビジョン

社 是 知行合一

経営理念 完璧主義を貫きお客様に感動を与える
オンリーワンの確立
財務危機管理体制の強化
部分最適から全体最適

経営ビジョン (TCCC)

人を大切にする *Take good care of our people*
人間性を尊重し、一人ひとりの成長と能力発揮を積極的に支援する会社へ

開拓精神 *Cultivate the spirit*
お客様と協働し、新市場・新領域に挑戦する会社へ

新しい価値の創造 *Create new value*
つねにお客様の視点に立った新しい価値を追求する会社へ

社会への貢献 *Contribute to society*
地球の環境や資源を大切に、地域社会の一員として誠実にそして積極的に活動する会社へ

